

## 戸籍の窓

うぶごえ (9月版)

新生児名 (8月生まれ)	保護者名	地区
尚也	市村 伸行	沢海1丁目
紗楓	瀧澤 宏悦	沢海1丁目
七海	高橋 正幸	茜ヶ丘
亮太	阿部 忍	中央2丁目
(9月生まれ)		
友夏	中村 富仁	上町2丁目
基榮	佐藤 浩	川根町5丁目

およろこび (9月版)

新 郎	新 婦	地区
田 村 克 也 )	純 子 )	藤山2丁目
阿 部 綾 等 )	子 )	川根町1丁目

おくやみ (9月版)

故 人	年齢	地区
入山 敏男	80	川根町4丁目
塩井庄一郎	83	上町2丁目
板垣 憲二	78	沢海2丁目
杵鞭 章策	66	阿賀野1丁目
稲葉 孝之	71	中央2丁目
野村 辰夫	74	東町1丁目
遠藤 キサ	93	小杉1丁目
田中スッノ	82	沢海2丁目
古澤 武夫	88	二本木1丁目

※氏名は、常用漢字を使用していますので、戸籍上の字体と異なる場合があります。

掲載を希望されない方は、届け出の際に、町民生活課窓口までお申し出ください。

### 人口の動き

(カッコ内の数字は前月比)

人 口	11,339人	(+15)	
男	5,574人	(+6)	
女	5,765人	(+9)	
転 入	37人	転 出	20人
出 生	7人	死 亡	9人
世帯数	3,171世帯	(+3)	
平成14年9月末			

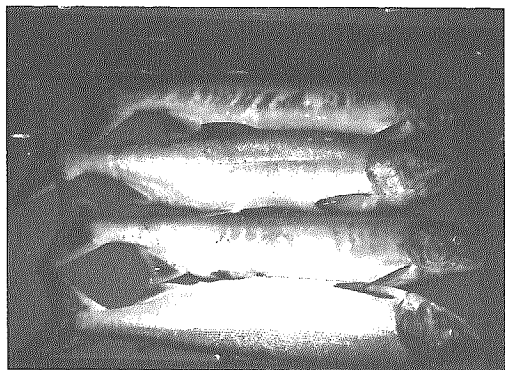
とれたて とれたて よせせし! ⑧

## 鮭 (サケ)

鮭料理は当町の自慢です。10月から12月の3か月間漁が解禁され、阿賀野川をのぼってくる鮭を網で捕っている漁師さんの姿は、風物詩となっています。

サケ科の魚は、一部の種類を除き、川の上中流などで一生に一回のみ産卵し、その後死んでしまいます。ふ化した稚魚は、翌年の3月から5月頃に海へ下り、北太平洋での回遊に向かいます。約4年間海で重さ3~4kgに成長すると、産卵のため日本の沿岸や河川に帰ってきます。

阿賀野川の鮭は、海からさかのぼって、ちょうど横越町あたりへ来たところが、一番身が締まってうまくなるとの評判で、頭から尾まで余すところなく使った鮭づくしの料理は、白焼き、作り身、鮭の子のみりん漬け、



水頭(ひず)なます、鮭めしなどが有名。毎年水揚げされるこの季節には、新潟市周辺をはじめ、遠くからこの味を求めて来るほどで、町内の料理屋さんでは予約客で賑わいます。また、照り焼きやムニエル、混ぜご飯など、自宅でも色々な料理が楽しめます。

鮭漁の歴史は大変古く、江戸時代初期までさかのぼるといって横越町。一時期漁獲量が減ったこともありますが、漁協関係者が20年以上前から毎年稚魚を放流し、地道な努力をしてきた結果、年々その数は増えているそうです。

## 介護保険被保険者証が 10月1日より新しくなりました

65歳以上の方々に新しい被保険証を送付いたしました。

色は前回の被保険証と同じうぐいす色で、有効期限が平成17年3月31日となっています。介護保険サービスを利用される時にお間違いのないようお願いいたします。

なお、届いていない方は、役場健康推進課 介護福祉係 (☎385-2111 内線133・137) までご連絡下さい。

### 交通事故発生件数 (平成14年9月末 累計は平成14年1月分から)

発生件数(件)			死者数(人)			傷者数(人)		
9月	累計	前年比	9月	累計	前年比	9月	累計	前年比
8	59	+3	0	0	-1	16	80	+6